

**2025年度 乳がん・子宮頸がん検診費用補助のご案内**

～ 2年に1回は、乳がん・子宮頸がん検診を受けましょう ～

◎ **補助対象の検診**：健診センター・医療機関で行われている下記の検診

乳がん検診：マンモグラフィー or 超音波検査と触診

子宮頸がん検査：細胞診

セット：乳がん+子宮頸がん

※保険診療にて受けた検査は、補助対象外です。

◎ **補助対象者**

女性被保険者（事業所健診未実施）

レディース健診を受けることができない女性被扶養者（31歳以上）

◎ **頻度／補助額**

乳がん検診：1年に1回受診可 / 3,500円まで

子宮頸がん検査：1年に1回受診可 / 3,000円まで

セット：1年に1回受診可 / 6,500円まで

◎ **検診実施期間**：2025年4月1日より2026年2月未まで◎ **利用の手順**

## ＜契約健診機関で受診する場合＞

- ①受診者から健診機関(別紙参照)へ、**直接電話にて予約**。
- ②予約後に健保へ「**補助金請求書**」※1を提出し「**受診券**」を受け取る。**(必ず受診前に)**
- ③受診時に、受付で「**受診券**」を提出する。(資格情報のお知らせ提示)

## ＜契約機関以外で受診する場合＞

- ①検診内容等が補助の条件に該当するかを確認。(不明の場合は、健保へ確認してください)
- ②立替払いにて検診を受診し、領収書を保管。
- ③受診後に健保へ「**補助金請求書**」※1に領収書原本を添付して提出する。

※振込先口座確認のため、**本人名義の通帳またはキャッシュカードのコピーも添付**。  
(給与指定口座の場合は不要)※1「**補助金請求書**」は、画面下の申請書は[こちら] ボタンをクリックして、  
申請届出書類のダウンロード→[書類の印刷] から、印刷して下さい。※契約検診機関では、検査費用が一般よりも割安で受けられます。  
また、自己負担分のみでの支払になるので、検診時の支払額が少なくてすみます。  
検査費用等、詳しくは、別紙[契約検診機関情報]をご覧ください。

※事業所健診に組み込まれている、又は事業所指定の検診がある場合は、事業所担当者にお問い合わせ下さい。

◎ **注意事項**※契約外で受診される場合で、人間ドック等の脳ドック以外の検査コースのオプションとして  
受診する場合は、オプション料金を補助対象の上限金額とします。

乳がん検診、子宮頸がん検診については、諸外国と比べて検診受診率が非常に低い状況にあり、  
特に**40代以上の乳がん、20代～40代の子宮頸がんの罹患率が大幅に増加**しています。  
どちらの疾病も初期には自覚症状がほとんどなく、早期には気づきにくいのが特徴のため、定期的な検診が  
重要になってきます。また、この2つのがんは、がんの中でも早期発見により治癒率が上がることが  
確認されていますので、**2年に1回は受診**することを推奨します。

まず、乳がん・子宮頸がんに関心を持ってどんな病気か知って下さい。  
そしてリスクがある・高いと思われる方は特に意識して受診するようにしてください。  
乳がんについては、大腸がんと共に遺伝的要因の認められているがんですので、近親者に乳がんの罹患者が  
いる場合には、特に注意が必要です。  
子宮頸がんについては、ヒトパピローマウィルスの感染が関与していると言われていいますので、リスクに  
ついて情報サイトで確認してください。

乳がんについての情報サイト . . . <https://www.nyugan.jp/>子宮頸がんについての情報サイト . . . <https://www.shikyukeigan-yobo.jp/>